

花と緑と水のまち

広報

# みまた

10 2003.October  
No.398  
平成15年10月1日



## 盛秋

9月18日、表川内地区(長田)。稲刈り前線は10月中旬までかけて、町内を西へ西へ進みます。

### 特集

- ◎みんなで考えよう「市町村合併」Vol.5 ——— 2p
- ◎三股町「下水道効率化・重点化計画」————— 5p
- ◎変更設計終える「多世代交流センター」——— 6p

# みんな考えてみよう 「市町村合併」

北諸任協では5町に都城市を含めた「法定合併協議会」を設置する方向でまわりました。本町では説明会後にアンケートを緊急に実施。今後は出前説明会にも取り組み、あらゆる場での議論を深めていきます。



今年1月に発足した「北諸地域任意合併協議会」(以下、北諸任協)では、サービスや負担の現況調査、財政シミュレーションやまちづくりに関するアンケートの実施、北諸地域の将来構想の作成などさまざまな協議を重ねてきました。7月18日、7回目の協議会をもってすべての日程を終了し、協議事項の一つであった「合併の是非や枠組み」は各町で検討することとしました。

その後、各町とも住民説明会に町としての一つの方向性を出す必要性があることから、8月21日、北諸5町の町長会を開催し、1市5町による法定合併協議会(以下、法定協)を設立する方向でまとまりました。今月号では、「市町村合併住民説明会」の結果や質問や意見、今後の方針についてお知らせします。

北諸任協での協議結果の報告や、北諸5町およびオプザバーとして参加した都城市のサービスや負担の現状、財政シミュレーション、合併した場合の効果および懸念されることなどを説明しました。

説明会の開催にあたっては、回覧や広報みまた、広報車での周知に加え、各自治公民館で広報塔による呼びかけも行っていただきました。参加状況は左のとおりです。

◎「住民説明会」の参加状況(人数)

集落	参加者	集落	参加者
山王原	22	前目	19
上米	21	花見原	28
谷	17	東原	38
小鷲巣	25	蓼池	53
操田	29	東植木	27
寺柱	21	中原	26
中米	15	轟木	24
仲町	23	大八重	10
梶山	19	西植木	28
田上	17	三原	23
大鷲巣	25	下新	23
高畑	21	稗田	17
勝岡	16	大野	28
餅原	36	仮屋	18
上新	12	役場	3
今市	21	合計	705



「合併すべきか」「単独でいくべきか」、三股町の将来を決定する重大な決断となりますが、現時点で判断するには非常に難しいものがあります。そこで、法定合併協議会の中で議論を重ね、議会との協議も行いながら「三股町の歩むべき道」を決断していきたいと考えます。

合併問題は町民の皆さんにとって大変重要な問題ですが、住民説明会への参加者が予想以上に少なかったように思われます。今後は町民の皆さんの活発なご意見を期待します。

## 住民説明会を31カ所で開催！参加者705人！

# 主な質問、回答、意見



住民説明会(9月2日、蓼池児童館)

**質問、回答、意見！**

●法定合併協議会について  
Q 任意合併協議会(任意協)は5町だったが、法定合併協議会(法定協)を1市5町で進めているのはなぜ？いつそうなったのか？  
A 任意協の終了時点で法定協の枠組みは決まっていなかった。8月21日、5町の町長で協議を行い、「広域圏での事業(消防、清掃工場、救急医療など)を行っていること考え、都城市を含めた法定協を考えざるを得ない」と、1市5町での法定協を設置していく方向でまとまっている。

Q 法定協設置は「合併」ということ？  
A 法定協参加は「必ず合併しなければならぬ」というものではない。

Q 1市5町法定協と並行して2町、3町で法定協はできないのか？  
A 2つの法定協も可能だが、法定協設置は市町間の合意が必要となる。

Q 法定協設置を議会が否決した場合どうなるのか？  
A 法定協の設置には議会の議決が必要のため、否決されれば参加できない。



住民説明会(9月3日、第9地区公民館)

●町の方針、枠組みについて  
Q 三股町としては1市5町で合併するの？単独でいくの？  
A 法定協でサービスや負担だけでなく、どこで合併するののかも含め検討する。協議内容によっては「1市5町」も「離脱」もあり得る。

●アンケート・住民投票について  
Q 役場や議会だけでなく町民が選んだり判断できる機会はないのか？  
A 20歳以上の町民に対して合併に関するアンケートを実施する。今後必要に応じて検討していく。

Q 議会が最終判断をすることになるが、すべての情報が分かった段階で住民がどう考えるかを判断するにはアンケートでは足りないのでは？  
A 現時点で実施予定はないが、今後必要と思われる場合は検討する。

Q アンケート結果はどのような形で公表するのか？  
A 「広報みまた」紙上での公表を考えている。

●意見  
行政、議員の意思で合併の是非を判断するのはなく、住民を主体にして判断してほしい。

三股町では、公共下水道事業の効率化と重点化を推進するために、図面のように整備を計画しています。

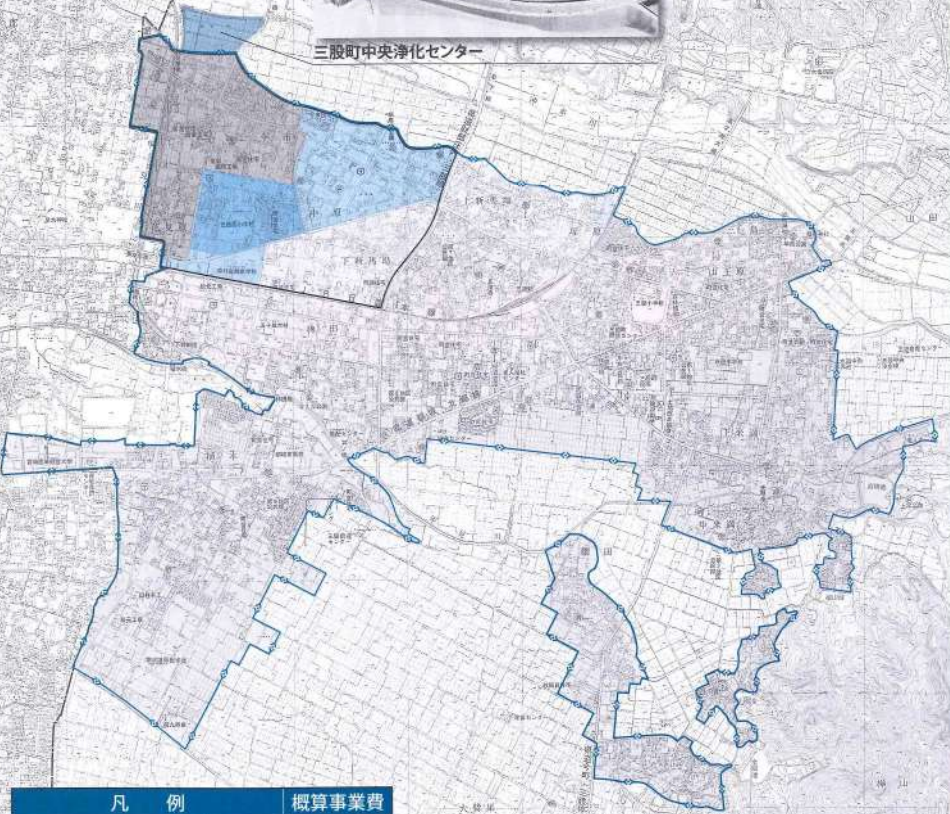
# 三股町「下水道事業の効率化・重点化計画」(計画図)

## 中央処理区

- 対象人口 21,100人
- 計画面積 564.0ha



三股町中央浄化センター



凡 例	概算事業費
前計画(平成8~14年度)	約 15 億円
整備順位: 1	約 5 億円
整備順位: 2	約 10 億円
整備順位: 3	約 12 億円
全体計画(20年度以降)	約 116 億円
認可区域	
処理区域	

なお、この計画(平成15~19年度)の内容は、都合により変更となる場合があります。ご了承ください。

■問い合わせ 都市計画課下水道係 ☎ 52-1111(内線342)

# 法定合併協議会で何を議論? 出前説明会って? 今後の予定、焦点

■10年後20年後は今の中学生が有権者になる。中学生にもアンケートを検討してほしい。

### その他

Q 単独でいった場合、どの程度まで厳しくなるのか?

A 合併してもいなくても厳しくなるが、単独の場合、どの程度厳しくなるかは「三位一体改革」など国の施策が具体的に見えないと試算が難しい。

Q 合併しないと地方交付税は交付しないということになるのか?

A 交付しないことはないが、かなり厳しい事態になると思われる。

Q 合併問題について分からないことが多い。今後、個別の説明会を開催するなど、行政として何か対応するの?

A 団体などから要請があれば職員を派遣して説明する、いわゆる「出前説明会」を実施する。

Q 町立病院の存続はどうなるのか?

A 法定協の中で話し合っていく。

Q 合併特例債の魅力は?

A 合併特例債は、事業費の約3分の2を国が補てんするため、町負担は3分の1で済むという有利な起債(借金)である。

### 意見

■参加者、特に若い世代が少ない。

■合併に関するいろいろな情報を随時住民に知らせてほしい。

■住民にとってどの方向が一番良いのかが十分に協議してほしい。

## 法定合併協議会では何を議論?

法定合併協議会とは、地方自治法および市町村の合併の特例に関する法律(「合併特例法」)に基づき設置される協議会です。関係市町村の議会の議決を経て設置され、関係市町村の長や職員、議会の議員、学識経験者で構成されます。

法定協では、「合併の是非」を含めてあらゆる事項の協議が公正に行われます。協議は原則として公開です。「合併後のまちづくり計画」や「新市の名称」、「合併の期日」といった基本的事項をはじめ、市町村ごとに異なる「住民負担」や「行政サービス」など、さまざまな制度をすり合わせるために具体的に話し合います。北諸任協では、706件の調整項目のうち439項目(62.2%)が「法定協での調整が必要」という結論になっています。法定協では、こうした具体的な協議による調整が必要な事項をはじめ、新市の運営に影響するすべてが話し合われます。

## アンケートを実施、結果は?

町では住民説明会を終えて、町民の皆さんが「合併についてどのよう

に考えているのか」を知るために、20歳以上の町民(住民基本台帳)すべてを対象に、「市町村合併に関する住民アンケート」を実施しました。9月12日に世帯ごとに郵送し、9月30日までに郵送で回答をいただきました。

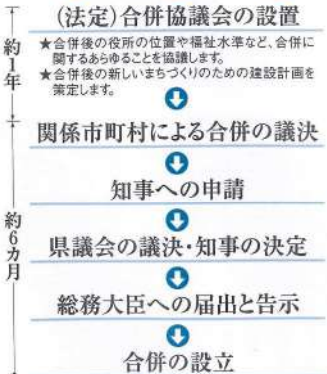
今後は、この結果を参考にさまざまな協議をしていきたいと考えています。また結果については、できるだけ早く本紙で報告する予定です。

## 「出前説明会」って何?

先の住民説明会に参加できなかった

## 今後の手続き

(一般的なもの)



た方々のために、町では「出前説明会」を行います。地域や団体、グループ、職場など一定数の参加者がある場合が対象です。希望する日の3日前までに企画調整課にご連絡ください。

◆意見をお寄せください

◆ご意見、問い合わせ

企画調整課企画調整係  
〒889-1995  
三股町五本松1番地1  
FAX 52-4944  
Eメール planning@town.mimatacity.akagi.jp

設計変更を終える。  
 町立文化会館西側に  
 平成17年春オープン予定

# 多世代 交流 センター (仮称)

温泉館と福祉館から成る「多世代交流センター」(仮称)の整備計画を進めていた本町は、14年7月に日向市で発生したレジオネラ症集団感染をきっかけに、計画を再検討することとなりました。

住民アンケートや有識者懇話会の実施など幅広く意見を聞き取ったほか、衛生管理や維持運営について再度の検討を重ねた結果、今年1月、町は温泉館の建設断念を決めました。その後、温泉館と福祉館をつない

でいた部分をどう変更するかを中心に協議。また「障害者サポートセンター」を新たに加えるなど、さらなる充実した福祉施設を目指して設計変更を行いました。

早ければ年内に入札、町議会の議決を経て来年着工を目指しています。  
**多世代交流センターの特徴**  
 ・環境と人にやさしい施設

多世代交流センターは当初の計画どおり「太陽光発電」と「エコアイス(蓄熱)」を採用するなど「環境にやさしい施設」です。また、木材をふんだんに利用し、人に安らぎを与えるとともに、段差のまったくない「バリアフリー構造」を取り入れた「人にやさしい施設」です。

**施設内容**  
 ・温泉の活用 湧出する温泉を活用してサービスを行います。

**1 生きがいデイサービス**  
 1日に約50ト(現在湧出量1日約100ト)の温泉を「掛け流し方式」で活用。対象者は、おおむね65才以上で介護保険の要介護認定を受けていない方です。

**2 温泉スタンド**  
 残り約50トの温泉水を温泉スタンドにおいて町民の方々に広く活用していただきます。利用内容については「有料化とするか」「宅配サービスを実施するか」など協議検討を行っています。なお、設置場所は衛生面を考慮して施設付近に移設します。

**3 福祉の充実** 福祉の拠点施設としての機能を整備します。

**3 子育て支援センター**  
 育児の悩みを抱えた父親、母親などを対象に相談に応じるなど、子育て総合窓口として設置されます。

**4 障害者サポートセンター**  
 現在、社会福祉協議会に試験的に設置されている同センターを本格的に実施する際に、設置することを予定しています。

**5 ボランティア室**  
 ボランティア団体による福祉活動が大きく注目されています。町内の団体の活動拠点として、幅広い活動の拡大を支援します。

**6 多世代の交流** 一般の方も利用できる部屋や広場も整備されます。

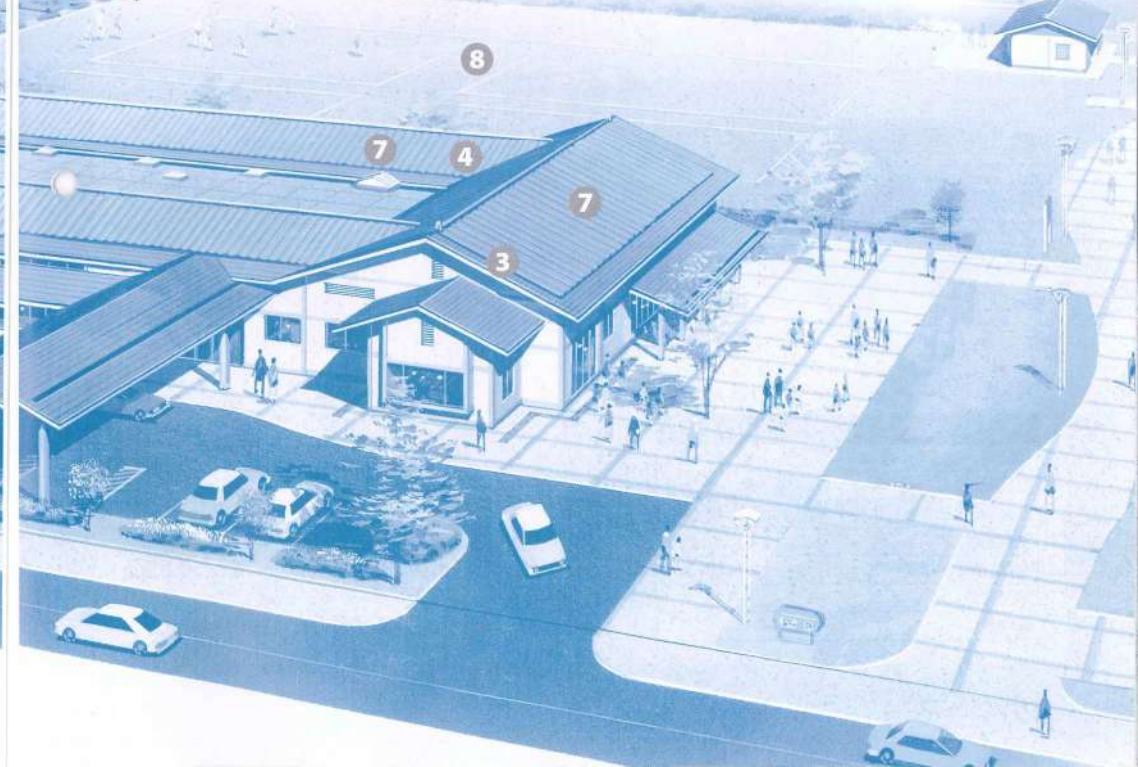
**6 創作室**  
 陶芸用の電気釜を設置し、生涯学習を支援します。

**7 各種会議室**  
 144人収容の「大会議室」のほか、広さ24畳の「中会議室」、「小会議室」2部屋を整備します。

**8 多目的広場**  
 文化会館との間に約1300㎡の芝生広場を整備します。

—その他の機能—

社会福祉協議会事務局・訪問看護ステーション・福祉団体活動室・調理室・相談室・介護用品展示コーナー  
 ■問い合わせ 多世代交流センター準備室(役場福祉保健課内)  
 ☎52-1111(内線165)



心と体の健康づくりと  
 生きがいづくりを目的に

## Culture 文化会館

三股町立文化会館  
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2  
TEL.51-3462 FAX.51-3561

- ①弾け踊る指先(押尾コータローコンサート)
- ②「駐車スペース以外への駐車はやめてください」
- ③文化会館北側関係者駐車場 ④図書館東側駐車場



ドラマティックな秋の夜：  
ギターリスト押尾コータロー

9月13日に、ギターリスト『押尾コータローコンサート』を開催しました。

7月18日から発売したチケットは8月中旬に完売、殺到した予約の中には東京や福岡、長崎など遠方からの電話も多い好評ぶり。その後も「キャンセル待ちをお願いします」という声が続けられました。

当日は、海外でも絶賛される押尾コータローのフィンガーテクニックを間近で見よしの長蛇の列ができ、19時に開演。迫力ある演奏と繊細で温かな音色が共存する指先は観客を魅了し、「一人で弾いているとは思えない」と評される世界に会場全体が飲み込まれました。また、関西出身者ならではの軽妙なトークでも沸かせました。

迷惑駐車はやめましょう！  
車は「駐車場」に止めてください



最近、正規の駐車場が「空いている」にもかかわらず、駐車場に駐車しない人が増えています。また「駐車場が満車だったから」と、施設敷地内の「駐車スペースではない場所」に駐車する人も増えています。こうした駐車は接触事故の原因となったり、緊急時の妨げになったりします。

施設の西側と南側に充分な広さの駐車場があります。迷惑駐車はやめてほしい。事故やトラブルが発生しないように協力をお願いします。

## Library 図書館

三股町立図書館  
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8  
TEL.51-3200 FAX.51-3751

- ①迫力の大画面(ふれあい映画会)
- ②配架は正しい場所に(中学生体験学習)



「楽しいね」家族ふれあい映画会

夏休みの日曜日、8月17日に「家族ふれあい映画会」を行いました。

映画会では、「はだしのゲン」をはじめ、子どもたちに人気のアニメや交通ルールや火災予防のビデオなど教本を上映しました。

上映後、火災予防ビデオはアニメーションで子どもたちにも分かりやすかった」という感想が聞かれました。

中学生、図書館業務を体験学習  
図書館司書(図書館の専門家)に興味を持つ中学生3人が、8月19日、図書館の仕事や体験学習しました。

本を返本ポストから回収し、落書きや破損がないかをチェックして、書架に配架するまでの一連の作業を体験。まずはポストにあふれるほど返却された本に驚いた様子でした。また、返却口には「ビデオ・CDなどは入れないでください」と表示してあるのにビデオが入っていたり、落書きされた図書も入っているなど、図書館の実態に

残念そうな表情を浮かべていました。体験した一人は「配架が大変だった。でも図書館のことが分り勉強になった」という感想を述べていました。

「読書のススメ」第57回読書週間  
朝夕涼しく日が暮れるのも早まってきました。10月27日から11月9日まで

は「第57回読書週間」です。秋の夜長に読書はいかがですか。図書館にはさまざまな本がたくさんあります。ぜひ一度、足を運んでみてください。

この読書週間にちなみ、小中学校をはじめ幼稚園や保育園に「読書感想文・感想画コンクール作品募集」を呼び掛けました。たくさんの子どもの作品が応募を応募。現在、厳正な審査を行っています。表彰式は10月24日に町立文化会館で行います。

「休館案内(19日からのカレンダー)」  
●毎週月曜日(この日が祝日の時はその翌日・祝日)毎月第3水曜日(館内整理日・館内資料一斉点検(11月15日以内))

## 交通事故はもうたくさん

### あがな 贖いの日々

贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いしている人たちの後悔の記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しい人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端々から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。

(※東京交通安全協会提供)

## 飲酒運転の成れの果て

W U 35歳 会社員

そして、さらに悪いことには、その時前を走っていた車を、無理に追い越したにかかってしまいました。追い越した際、ハンドル操作のミスで対向車線にはみ出てしまい、その時対向車線に車が……。

その直後かなりの衝撃があり、意識がもうろうとしていましたが、車の外へ出なければと思い、車体に挟まれてしまった足を引っ張り出し車からはみ出しました。その時、目に飛び込み鼻を突いたのは、道路から飛び出しグシャグシャになった相手方の車と、オイルの集げたにおいでした。その瞬間、事故を起こしても、現実を思い知らされながらも、「相手の方は大丈夫だろうか」と考えました。

しばらくすると、事故を目撃した人が通報したのか救急車が到着し、相手方の男性1人と女性1人、それと自分も乗せられて病院へ向かいました。その時は、相手方の女性が意識不明の重体の、私自身隊員が人工呼吸をしているのを、私自身不安な気持ちで見ていました。

病院に着き私の応急処置が終わると、

しばらくして医師から、相手方の女性が「今、亡くなった」と知らされた時自分の犯した過ちの重大さ、愚かさを思い知りました。

さらに翌日には、けがをして救急車に乗っていた男性とは別の男性が、即死ということを聞かされた時、頭の中が真っ白になり、「なぜ事故を起こした張本人が大したげがもせず、何も悪くない人たちが被害を被って亡くなってしまったのか」といった矛盾する気持ちで、自分でもどうしたらよいかわかりませんでした。

しばらくして、とにかく一日も早く病院を退院し、被害者の遺族の方々にお詫言をしなければと思いました。それでも、入院中は特に気が重くつらい毎日でした。

その後、1年足らずで示談に応じたいたしましたが、それでも、一生恨まれたり仕方のない仕打ちをしてしまったことは、消し去ることができません。また、私自身忘れることも許されないのです。

2年4カ月という実刑判決を受けました。ここから社会へ出ても変わりはありません。自分に対しての甘えをなくし、二度と同じ過ちを繰り返さぬよう、そして、再び悲劇を生まないようにならなければならないことが、亡くなった方や迷惑を掛けたしまった人たちに、唯一できることなのです。

## 交通事故(人身)発生ワースト

●県内28位 /平成15年8月31日現在  
(4月1日現在)

## 国際交流員のコーナー

### Anthony アンソニー・ツイ



## 『運動会に行ってきました』

9月、10月といえは、運動会の時期ですね。この前英語を教えるに行っているひまわり保育園の運動会を見に行きました。去年来たばかりのころ、同じ保育園の運動会に行きまじり知りませんでした。でも、この1年間で何回も一緒にいろんなゲームをやったりしたので、今年は一所懸命走っている子を見るのはもっと楽しくなりました。そして、子どもたちがお母さんやお父さんに似ているのを見て嬉しかったです。



郡一周駅伝20回記念講演会を開催



講師は広島日出国氏 郡内5町の体育協会が組織する「北諸県郡体育協会」(逢原正嗣会長)は、8月17日記念講演会を開きました。

同協会が主催する「郡一周駅伝大会」が、今年20回を迎えたことを記念し企画されました。マラソンのオリンピック候補にもなった元旭化成の広島日出国氏が「走る喜びで一流をめざす」と題して講演しました。広島氏は40回のマラソン歴を振り返り、「ゴール後は、もう走るもんか?でも、勝ちたい、悔しい」とも思う。これが走る喜びにつながりましたと話しました。集まったスポーツ指導者ら約300人は真剣な表情で聞き入っていました。

そば打ちを体験クッキング講座



プロの技を学ぼう 町が主催する「クッキング講座」が、8月21日、殿岡生活改善センターで開かれました。

テーマは「ソバ」。参加者は、農林振興課から農作物としての特徴や町内の作付け状況について説明を受けた後、そば打ちを体験しました。講師の木下辰吉さんから「こねる時は粉を入れ過ぎないように」、「打ち粉をこまめに使って」などアドバイスをもらいながら手早く作業。打ち上がったそばは、ざるそばにして全員で試食しました。夫婦で参加した木村恵さんは「一度体験してみたいと思って。簡単にその見えたけど特にはばす時の力加減が難しかったです」と話しました。

中学生が勤労体験40職種90事業所で



2年生全員が対象 三股中学校2年生326人が、夏休みを利用して「職場体験学習」をしました。

進路選択の参考にするとともに勤労の大切さを学ぶことが主な目的です。約40の職種に上った生徒の希望に沿って、保育所や警察署、空港、飲食店など町内外の約90の事業所を訪れ、働く意義を体感しました。このうち、8月21日、4人が町耕地球で職場体験。職員と一緒に現場に出向き、測量機を使って面積を測定したり三角点(測量の基本基準点)を見学したりしました。中西晃紀君は「機械で正確に測れるのに驚きました。仕事の内容を知ることができて良かったです」と話しました。

消防団が夏季訓練人命救助を習得



心肺蘇生法 町消防団(中村修一団長、160人)は、8月24日、岩下橋下河川敷で「夏季訓練大会」を開きました。

団員の消防技術の向上を主な目的に開かれ、「消防操法大会」と1年おきに実施されているものです。規律訓練に続き、救命救命の技術取得を目的に「心肺蘇生法」を学びました。講師は都城南消防署の救急救命士と指導資格をもつ団員の計7人。心肺停止状態を脈も呼吸も止まった状態を想定し、等身大の人形を使って人工呼吸や心臓マッサージなどを全員が体験しました。人命を左右する訓練に、団員は真剣な表情で取り組んでいました。

これからもお元気です! 1121人に長寿の祝金



敬老の日 町は、「敬老の日」を前に、町内在住の80歳以上の1130人に敬老祝金を贈りました。

これは、町条例に基づき毎年行われているもので、このうち桑畑町長は、9月1日、上野の桑畑ファミエさん(101歳・在宅最高齢者)宅を訪れ、「いっまでもお元気何よりです。長生きしてください」と激励しました。このほか在宅で白寿(99歳)以上の方4人と米寿(88歳)を迎えられた方37人の自宅を訪問し祝金を手渡しました。

これに合わせて、下野の白井ミツさんからは手作りのお菓子、東植木のお茶のさかもと「からはお茶がそれぞれ贈られました。

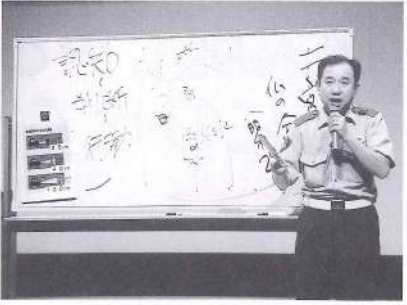
準絶滅危ぐ種カワネズミを捕獲



大八重地区で 9月4日、県内では生息数が少ないとされる「カワネズミ」が大八重地区で捕獲されました。

カワネズミは県が準絶滅危ぐ種に指定するモグラ目の動物で、山地の溪流に生息。全身は銀灰色の毛で被われ、指の間に生える硬い毛を水かきに使って水中を巧みに泳ぎます。ヤマメ養殖を営む池辺美紀さんが午前7時ごろ、養殖池で泳いでいる所を発見し網で捕獲。5日には、近くの沖水川岸で放されました。環境省環境カウンセラーでもある池辺さんは、「稚魚を食べた形跡で生息しているのは分かっていました。が、捕獲は初めて。豊かな自然環境の証だと感じます」と話しました。

安全な町を作ろう! べぶん郷町民大会



交通安全事故は「も」たくさん 町と交通安全協会三股支部は、9月6日文化会館で「べぶん郷あんぜん運動町民大会」を開きました。

「べぶん運動」は、畜産の盛んなことになぞらえて1市5町全域での交通事故防止を目的にした運動です。大会には約430人の町民が参加。交通安全功労者として立山紀夫さんと故宮田三雄さんを表彰したほか、県警本部交通企画課二宮秀貴警部補を講師に迎え講演もありました。二宮氏は落語家を思わせる軽妙な語り口で会場を沸かせながらも、事故に遭わないうための注意点を詳しく解説。参加者は交通安全の大切さを実感していました。

少年犯罪から学ぶ「親の責任と子育て」



宮村小母親ら 9月11日、宮村小学校で、講演会「低年齢化した少年犯罪と親の責任」が行われました。

同小家庭教育部級(丸山淳子学級長、18人)が主催で、保護者や児童教師約50人が参加しました。講師は都城警察署地域課小玉忠宏巡查長。「子どもに役割を持たせ「自分」は認めらるる」と子ども自身も感じるけれど、他者との絆を深める」と親子の関わりの大切さを話しました。児童には放置自転車為例に「もって帰っては犯罪。必ず交番に届けて」と分かりやすく説明。講演後は少林寺拳法准範士6段の腕を生かし、つかまれた腕を簡単に払う方法、などを実技指導しました。



米／日本に伝来した稲種については諸説ありますが、2,000～2,500年前の縄文時代後期～弥生時代早期に中国から伝わったとされています。14年産、県内2万1,400㌔で10万2,900㌔を収穫。町内では42.6%で2,180㌔が収穫されています。

## 緑の魅力 project M

黄金色の稲穂が美しく波打つ水田。里の秋を彩ります。現在、町内の水田は74.0%。うち58%でしか米を作っていない。いわゆる「減反」です。本町の主品種は「ヒノヒカリ」。福岡や関西では好評ですが、関東で販路の少なさが目立つのはブランド米が市場を席巻するためです。一方、堆肥や植付けの時期など生産者のこだわりが

出せるのも稲作の特徴。ブランド化を進めるのではなく、生産者の個性を生かすことも産業界の大切な一面です。国では「安全、安心な米づくり」を掲げ、減農薬を推進。しかし、ジェット気流で飛来する病害虫（コブノメイガ）の付着が多く、防除は農薬に頼るしかないのが現状です。

佐沢迪弘 JA農事振興会長は「二」ズに広がる米を作りたい。生産者の意識は高まっています。しかし「品種にこだわりたい」という声の一方で、「食味スコア（おいしさ指標）を上げる生産を目標で」という意見も。米づくりの進むべき方向の難しさを感じます。食の欧米化で消費量が伸び悩む中、日本人の主食である米の悩ましい時代が続いていると言えそうです。

収穫の秋 三股産の米は各地で好評です。しかし、全国的には消費の伸び悩みなど強い逆風。「うまい売れる米づくり」を目指して…

# 減反、害虫、ブランド米…。 ハードルを越えて 「うまい、米」づくりを



## 「一振入魂」。声と心を ボールにのせて

◎男子ソフトテニス部

モットー／プレーは声で  
部員数／62人(2年男子24人・1年男子38人) 顧問／清水浩  
主な戦績／H15.7都選抜大会3位・H15.6都夏季大会3位・H14.10都秋季大会準優勝

主将／長谷川智也さん  
「一番気持ちいいのはやっぱりスマッシュ。部員が多いので常に大きな声を出して練習しています。」



顧問／中野智裕さん  
「礼儀や人との接し方、テニスを通じて、テニス以外のことをしっかりと学んでほしいと思います。」



**チームを引っ張ります**  
主将／長谷川智也  
「プレーは声で」。これが僕たち男子ソフトテニス部のモットーです。「試合に勝つためには、さまざまな要素が必要だ」と先生から毎日言われています。技術面で相手に勝つても、精神面で負ければ試合には勝てません。毎日の練習では、しっかりと声を出すことで精神面を鍛えています。まずは、那優勝を目指してチームを引っ張りたいです。テニスだけでなく…  
顧問／中野智裕  
部員62人がコートに所狭しと駆け回っています。中学生は上達が早く、驚きの連続です。明るく素直な生徒たちです。しかし、テニスだけでなく、あいさつや言葉遣いがきちんとできるチームを育てるつもりです。「伝統をここから築きたい」と思っています。

**FACE**  
がんばれ三股中学校





**町臨時職員**

町臨時職員（免許・資格所持者）の登録者募集

町では、下記の免許や資格をお持ちで、免許や資格を生かした職種への就労を希望する方の登録者を募集しています。

市販の履歴書に必要な事項を記入し、総務課人事係まで提出してください。

■免許・資格＝

- ①栄養士および管理栄養士
- ②調理師
- ③看護師・准看護師
- ④保健師
- ⑤介護支援専門員
- ⑥保育士
- ⑦図書館司書

※登録は臨時的に資格や免許保持者が必要になった場合に就労していただくためのものです。登録により必ずしも雇用されるとは限りません。

■問い合わせ・履歴書提出先  
 総務課人事係  
 ☎52-1111(内線222)

**清掃工場**

11月15日まで使用できません

現在、清掃工場（都城市郡元町）では定期点検整備のため、「粗大ごみ」「剪定くず」「草木」などの搬入ができません。

■搬入できない期間＝

11月15日(出)まで ※以降も破砕機が使用できない場合があります。

■問い合わせ  
 清掃工場 ☎23-0277

**調査**

「住宅・土地統計調査」にご協力を

「住宅・土地統計調査」は、住宅・土地に関する大規模かつ基本的な調査です。この調査は、住宅建設計画、都市計画、環境整備計画など、国や自治体が国民の住生活に関する施策を進める上での重要な資料となります。

調査の対象は10月1日現在で、わが国の全世帯から統計的手法により選定された40万世帯です。調査内容は、法律によ

り統計以外の目的に使用することはかたく禁じられています。統計調査員が調査世帯へ調査票の記入に伺った際には、安心してご協力をお願いします。

■問い合わせ  
 企画調整課企画調整係  
 ☎52-1111(内線243)

**スポーツ祭**

第11回三股町さわやかスポーツ祭

町民一人ひとりが年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことを目的として開催します。種目会員でない方もこの機会に参加し挑戦してください。昨年ミニテニス教室に参加された方は、ぜひ大会参加をお待ちしています。

■期日＝10月12日(日) 午前8時30分  
 ※テニス競技のみ10月19日に開催  
 ■場所＝〈総合開会式〉三股河川敷(雨天の場合/武道体育館)

■種目・会場＝○グラウンドゴルフ/三股河川敷 ○ミニバレーボール/武道体育館、勤労者体育センター ○卓球/第6地区公民館 ○ミニテニス/三股小体育館 ○テニス/中央テニスコート  
 ■参加資格＝町内在住でスポーツ保険に加入している人  
 ■申込締切＝10月10日(金)

■問い合わせ・申し込み  
 生涯学習課社会教育係  
 ☎52-1111(内線432)

**成人式**

新成人意見発表者などを募集します

町では、平成16年1月5日に実施予定の「成人式」で、新成人を代表して「意見発表」「町民憲章朗読」「成人証書受領」をしていただける方を募集します。

20歳の記念に応募してみませんか？  
 ■期日＝平成16年1月5日(月) 午前10時30分～11時30分  
 ■会場＝町立文化会館

■内容＝  
 ・意見発表/新成人としての決意や抱負

を1200字程度にまとめ発表します。  
 ・町民憲章朗読/新成人を代表して「町民憲章」を先導して読み上げます。  
 ・成人証書受領/男女各1名が新成人を代表して壇上で成人証書を受領します。

■応募締切＝11月10日(月)  
 ※申込多数の場合は抽選です。  
 ※いずれも謝礼をお渡しします。  
 ■問い合わせ・申し込み  
 生涯学習課社会教育係  
 ☎52-1111(内線435)

**道路標識**

わかりにくい道路標識、ありませんか？

10月1日から7日は「全国道路標識週間」です。この週間は、現在の道路標識の設置や表示の内容について、皆さんからご意見をいただき、今後の標識の整備に役立てるために設けられたものです。身近にある道路標識（市町村や公園、駅、国道などへの案内標識など）で、汚れのひどいものや表示が確認しづらいものの情報など、ご意見をお寄せください。

■問い合わせ  
 ○国道、県道に設置された標識…  
 宮崎県道路保全課標識BOX係  
 ☎0985-26-7183  
 都城土木事務所道路保全係  
 ☎23-4512

○町道に設置された標識…  
 三股町役場建設課維持係  
 ☎52-1111(内線354)

**県政番組**

県政テレビ番組で「梶山の棒踊り」を紹介  
 県政テレビ番組「みやざき私たち」で、「梶山の棒踊り」が取り上げられます。

男性とともに踊り子として活躍する釘元聡子さんと、聡子さんの父で同保存会会長の釘元秀彦さん親子にスポットを当て、復活した伝統を受け継ごうと奮闘する様子が描かれます。ぜひご覧ください。

■放送日時＝10月19日(日) 午前10時15分～  
 ■放送局＝MRT宮崎放送  
 ■問い合わせ

宮崎県広報広聴課  
 ☎0985-26-7026

**植樹祭**

全国植樹祭記念式典 参加者募集

来年4月、「第55回全国植樹祭」が宮崎県で開催されます。森林や緑に関心のある小学生以上で保護者等の同伴が必要のない方であれば誰でも申し込みます。

■期日＝平成16年4月25日(日)  
 ■会場＝式典/西都市西都原古墳群特別史跡公園 植樹/西都市向陵の丘  
 ■内容＝①記念式典(天皇、皇后両陛下によるお手植えやお手播き、緑化功労者表彰など) ②記念植樹(参加者全員)  
 ■募集人員＝県内から約2,000人  
 ■応募方法＝役場備え付けの「応募申込用紙」に記入し、役場農林振興課まで持参または郵送でお申し込みください。  
 ■応募締切＝10月31日(金) 必着

■問い合わせ  
 農林振興課農林振興係  
 ☎52-1111(内線272)  
 第55回全国植樹祭宮崎県実行委員会  
 ☎0985-26-0209

**愛のご寄付**

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

平成15年8月1日から31日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
高半礼文	夫	利秋	84	下新	3万円
内村 一郎	父	武雄	85	西植木	5万円
黒木 明	父	照男	81	飯屋	2万円
政野 藤男	母	ハル	93	前目	3万円
下沖 等	父	秀行	83	今市	3万円
久保 照義	母	キウ	89	西植木	2万円
黒木 フミ	夫	昌幸	83	三原	10万円
出水美恵子	夫	三左男	83	谷	5万円
池田 眞	義母	木下宮子	58	京都府	1万円
堀内 正子	父	川畑直重	82	豊池	3万円
丸目フミ子	夫	厚夫	82	西植木	3万円

**ふるさとまつり**

ふれあい中央広場(文化会館南側)  
 11月15日・16日開催

第13回三股町ふるさとまつり参加者募集

■問い合わせ、申し込み  
 ふるさとまつり実行委員会事務局  
 (三股町役場企画調整課)  
 ☎52-1111(内線243)

◎サンパカーニバル

サンパカーニバルの音楽にあわせて、会場内をパレードします。趣向を凝らしてご参加ください。

■日時＝11月15日(日) 正午～午後1時30分  
 ■参加資格＝保育園、幼稚園、学校、職場、家族、民主団体、地区など、どんな団体でも結構です。

■参加賞＝15人以上/15,000円  
 15人未満/10,000円  
 ■締切＝10月31日(金)

◎人間早馬競争参加チーム

米俵をそりに積み込み、一気にゴールまで引っ張る競技です。  
 ■会場＝まつりメイン会場内  
 ■参加資格＝健康な人で構成するチーム。  
 ■申込締切＝10月31日(金)

☆小学生・中学生の部☆  
 ■日時＝11月15日(日) 午後3時30分～

※小学生の部が終了次第、中学生の部を開始します。  
 ■条件等＝小学生/男女混合1チーム8人で米俵1俵、中学生女性/1チーム6人で米俵2俵、中学生男性/1チーム6人で米俵4俵  
 ※参加は部活動などのチームを基準とし、保護者の同意が必要です。

■表彰＝優勝/3万円分商品券、準優勝/2万円分商品券、第3位/1万円分商品券 ※入賞チーム以外には参加賞を準備します。賞金は保護者の方へお渡します。

☆一般の部☆  
 ■日時＝11月16日(日) 午後2時～

■条件等＝女性の部/1チーム6人で米俵4俵、男性の部/1チーム6人以内で米俵5俵 ※男女とも18歳以上で構成されていること。男性の部はチームの総体重が450kg未満。

■表彰＝優勝/10万円、準優勝/5万円、3位/3万円 ※入賞チーム以外には参加賞を準備します。

◎出店業者および出店団体募集

■日時＝11月15日(日) 正午～午後9時  
 11月16日(日) 午前9時～午後5時  
 ■会場＝まつりメイン会場内  
 ■出店資格＝業者及び各種団体、民主団体等 ※業者につきましては、開催時間中全て営業できることが条件です。名義貸しによる申し込みはできません。

■申込受付＝  
 町内業者・団体＝10月1日(火)から  
 町外業者・団体＝10月10日(金)から

■小間料＝  
 ①業者＝1小間6,000円、売台1台500円 ※テントは事務局で設置します。数に限りがありますので早めにお申し込みください。

②(販売する)団体＝1小間2,000円 ※テント・机などは各自で設置。

③(販売しない)団体＝無料 ※テント・机などは各自で設置。

■申込締切＝10月20日(日)  
 ■申込先＝  
 業者の方/三股町商工会  
 ☎52-2226

民主団体・各種団体の方/  
 三股町役場企画調整課  
 ☎52-1111(内線243)

◎観客用椅子の販売

メインステージ前で使用する観客用椅子を1脚2,500円で販売します。先着130脚までです。

■サイズ＝長さ120cm、高さ45cm、幅38cm(ひのき製)  
 ■申込締切＝11月7日(金)  
 ■引き渡し＝11月17日(月)から ※現金と引き換えです

◎フリーマーケット参加者募集

■日時＝11月15日(日) 正午～午後5時  
 11月16日(日) 午前9時～午後5時  
 ■場所＝まつりメイン会場内

■申込受付＝10月1日(火)より(先着順) ※小間数に限りがありますので、早めに申し込みください。

■申込締切＝10月31日(金)  
 ■申込金＝1日当たり1,000円。※参加された場合は半額をお返します。未成年者の出店は保護者の同意が必要。



町のおいたち  
三股町にはいろいろな発掘される土器から、新石器時代より新石器時代が在りていたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股に股に流れたりという」古い古語にあって、その名「三股」をとどめられているといわれます。

徳川時代は薩摩藩に属し、明治初年五戸長を一本として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島道順公は荒涼たる原野に土木をおこし、産業を奨励し教育の振興をはかって村造りをなし、この三股の基礎が築かれたのです。明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年6月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、さらに今や数多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい豊かな田園工業都市をめざして邁進しています。

町章  
町の木 イチョウ  
町の鳥 ホオジロ  
町の花 サツキ

三股町の人口  
平成15年9月1日現在  
・男/11,514人・女/12,942人  
・計/24,456人・前月比+31人  
・世帯数/8,964戸(+2戸)  
・出生/14人・死亡/15人  
・転入/104人・転出/72人

No.398 2003.10  
発行・編集/三股町総務課  
〒689-1995  
宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1  
TEL0986-52-1111 FAX0986-52-4944  
URL http://www.town.miyazaki.jp

# 10 October 三股町のカレンダー

※診療時間 午前9時～午後6時 ※やむを得ず変更する場合がありますので23-5555までご確認ください。 ※歳時については25-4100にお問い合わせください。

1水		
2木	● 缶・トレイ	
3金	● 可燃物	
4土		
5日	● 柳田病院(小・内) 22-4862(東町) ● 下長飯クリニック(外・内) 39-0800(下長飯町)	
6月	● 不燃物	● 図書館休館日
7火	● 可燃物	
8水		
9木	● ペット・びん	
10金	● 可燃物	
11土		
12日	● 藤元早鈴(内・小) 25-1212(早鈴町) ● いづみ内科(内) 22-7111(鷹塚) ● あきと内科胃腸科 46-5500(郡原町) ● 西平外科(外・胃) 25-5551(久保原町) ● 大島整形(整) 38-0561(吉尾町) ● 永吉眼科(眼) 22-1530(鹿城町)	
13月	● 図書館休館日 ● 田口クリニック(内) 24-0600(下川東) ● 西浦病院(内) 25-1119(広原町) ● たけしたこども医院(小) 51-0005(三股町) ● マドコロ外科(外・胃・整) 22-0138(小松原町) ● 速見医院(産) 24-8344(妻ヶ丘町) ● 吹上耳鼻科(耳鼻) 21-4133(鷹塚)	
14火	● 可燃物	● 図書館休館日
15水	● 不燃物	● 図書館休館日
16木	● 缶・トレイ	
17金	● 可燃物	
18土		
19日	● 宮永病院(内・胃・外) 22-2015(松元町) ● 吉井小児科(小) 22-3285(千町) ● 政所医院(内・小) 58-2171(高城町) ● 飯田整形外科クリニック 46-5115(上町) ● 石井皮膚科(皮) 23-4588(蔵原町) ● ふたみ眼科(眼) 38-5532(郡北町)	
20月	● 不燃物	● 図書館休館日
21火	● 可燃物	
22水		
23木	● ペット・びん	
24金	● 可燃物	
25土		
26日	● 柏村内科(内・消・器・呼吸) 22-2616(上町) ● 原田医院(内・小・外) 26-3330(郡元町) ● 出水医院(内) 59-9424(高城町) ● 三州病院(外・胃・内) 22-0230(花輪町) ● 安藤医院(消・外・内) 39-2226(徳勝町) ● やの耳鼻科(耳鼻) 27-5222(吉尾町)	

27月	● 不燃物	● 図書館休館日
28火	● 可燃物	
29水		
30木		
31金	● 可燃物	

## 11月の予告

1土		
2日	● 坂元医院(内・胃) 22-0360(牟田町) ● 河村医院(内・小) 39-5868(楯北町) ● 西川医院(胃・内) 51-2411(三股町) ● 倉内整形(整) 22-1252(上町) ● 山下医院(胃・外) 52-1348(三股町) ● 若下耳鼻咽喉科(耳鼻) 51-1187(三股町)	
3月	● 図書館休館日 ● 久保原田中(内・小) 22-7700(久保原町) ● 稲津医院(内・産・婦) 23-7501(花輪町) ● 田中隆内科(内) 52-0301(三股町) ● 福島外科(外・胃) 38-1633(郡北町) ● 横山病院(産) 22-2806(郡島町) ● たき心療内科(心・内・精・神) 46-9191(若葉町)	
4火	● 可燃物	● 図書館休館日
5水	● 不燃物	
6木	● 缶・トレイ	
7金	● 可燃物	
8土		
9日	● 野辺医院(内・胃) 22-0153(上町) ● 城南病院(小・内) 26-3662(大王町) ● 山田医院(内・小・ウツアル) 64-2816(山田町) ● 吉松病院(外・整) 25-1500(蔵原町) ● 土井外科(胃・外) 22-1825(上東町) ● すみ産婦人科(産・婦) 23-1152(東町)	
10月	● 不燃物	● 図書館休館日
11火	● 可燃物	
12水		
13木	● ペット・びん	
14金	● 可燃物	
15土		
16日	● 共立病院(内) 22-0213(蔵原町) ● 園田光正内科(内) 38-5115(太郎坊町) ● 仮屋医院(内・小) 36-0521(上水流町) ● 橋整形(整) 23-7236(中町) ● 庄内医院(外・内・整) 37-0522(庄内町) ● きたむら皮膚科クリニック 38-7300(吉尾町) (皮・アレ)	
17月	● 不燃物	● 図書館休館日
18火	● 可燃物	
19水		
20木	● 缶・トレイ	
21金	● 可燃物	
22土		

## 文芸三股

### 「短歌」 ◆三股町短歌会

人間ならばすでに九十歳を超えし大  
夜半に徘徊の兆のみゆる  
生まれ17年、マルチアの星だ。3年前から白内障になり、足も弱く、欲もなくなり、10年前、散歩中に倒れた主人を助けられ口なです。あと何年に生きられるか分かりませんが、最後まで優しく看取ってやらねえと思っています。

法の道聴き百余年の大襟  
お念珠となり法の道遂ぐ  
広濟寺本堂の大修復が立派に完成しました。朝夕の読経の中に育って百余年の様が、お念珠となり門徒の一人として頂いた時、切り倒されたのではない、新しい生命が注がれたのだと実感しました。

桑畑とみ子  
中原洋子

### 「俳句」 ◆三股椿寿俳句会

灯台にノスタルジヤあり赤とんぼ  
内村初美  
灯台は、虫離れした場所に建てられているものが多く、田舎の古里を懐かしむ気持ちと呼び起してしまふ。童心に帰る赤とんぼの飛ぶところにはおさらば。灯台守一家の映画を若いころ感懐して見たのが、影響しているのかもしれない。

不器用に釘打つ塼の台風禍  
桑畑多津子  
先日、台風10号で、倉庫の塼の壁がはがれてしまいました。人に頼むほどのことではないと思ひ、どうにか曲がりなりに自分で修理できました。

### 「郷句」 ◆三股郷句

酸ん敷じ 負けじ増った 飲ん葉  
楠原山椒  
年をとると、どうしても病気が増え、医者にかかることも多くなり、したがって飲ん葉も増加して、酸ん敷じ負けじと、その点をうまく表現している。

精霊様も 寒みち言かたで 帰ど来っ  
隈元都城男  
今年も冷夏で、とても夏とは思えない日が続いた。ちよこ盆のころも、年に一度帰る「精霊様」も寒かったことだろう。

## わが家の一番星



みんなの人気者  
ゆうがくんは、  
おしゃべりと歌と  
乗り物が大好き！  
これからたくさん  
吸収して、  
元気でたのやかな  
男の子になってね！

江崎悠我  
くん(2歳)  
◎平成13年9月6日生まれ  
◎美々子さんの長男



ママが大好きな  
お姉ちゃん  
お姉ちゃんも仲良しで、  
元気で大きくなあれ！

江口七葉  
ちゃん(3歳)  
◎平成12年5月10日生まれ  
◎輝人さん・葉子さんの二女

お便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。  
皆さまからのお便りを募集しています。ふだん生活で感じたことや皆さんへのお願いごとなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きの上お送りください。

◎わが家の一番星  
3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。  
■問い合わせ 総務課秘書広報係 ☎52-1111(内線222)

### ■茶じよけ

12歳の男の子の意見です。みんなが使っているのをこんなにするなんて頭がおかしいんじゃないかな？やっぱぼんちの事を考えその場に合った行動をとらなさいね(原文のとおり)。▽茶室、切り抜き、無残な財産、図書館資料を同館に展示、どう思いますか？と問ったアンケートに彼は答えてくれました。繰り返しましよ、12歳です。▽図書館や文化会館に限らず公共施設は窮屈な場所ではありません。誰もが気持ちよく楽しめる快適な空間であってほしい。運営する職員も誰もが願っています。しかし、ママの低さは嘆かざるを得ません。▽ママって何？「人のことを考えその場に合った行動を。彼の言葉が言い当てられています。もしあなたも借りた本が切り取られていたらどうします。公共のモノ、きこふか？でもそれははずです。▽17歳の表現には不適切な所があります。でも彼は心を傷めています。切り取られた本よりも何よりも、12歳の傷ついた心が大切なことを教えている気がしてなりません。S

